

子宮頸がん検診細胞診検査の現状と今後

公益財団法人鳥取県保健事業団

○柿田和宏、黒田花菜子、國本由美子、富田優子、佐藤俊作、長谷川利恵、
富山眞弓、濱吉真里、加藤弘明

【はじめに】

鳥取県において市町村が実施する子宮頸がん検診は、車検診では平成 21 年度より液状化検体細胞診（以下、LBC 法）を導入している。医療機関個別検診では平成 25 年度に一部市町村で LBC 法が導入された。平成 26 年度には県内すべての市町村で直接塗抹法から LBC 法となった。検診ですべて直接塗抹法から LBC 法に代わったことによる不適正数、要精検率の変化を検討した。また、2 年間の HPV 併用検診の集計結果も併せて報告する。

【対象】

平成 25 年 4 月から平成 27 年 3 月までに市町村が実施する子宮頸がん検診を受診した 60,918 例（平成 25 年度 29,644 例、平成 26 年度 31,274 例）を対象とした。

【結果】

不適正は平成 25 年度 203 例（0.7%）、平成 26 年度では 286 例（0.9%）であった。また、不適正となった受診者の内、再検査の受診が平成 25 年度で 132 名（65.0%）、平成 26 年度で 232 名（81.1%）であった（表 1）。また、不適正の年齢区分構成数と割合では 40 歳以上が多く割合を占めた（表 2）。

要精検者数と要精検率は平成 25 年度 323 例で 1.1%、平成 26 年度では 306 例で 1.0%と差はみられなかった（表 3）。

HPV 併用検診では平成 25 年度は 1006 例中 116 例が HPV 陽性で、陽性率は 11.5%だった。平成 26 年度は 650 例実施し、HPV 陽性が 65 例で陽性率は 10.0%であった（表 4）。

【考察】

平成 26 年度では不適正 286 名中 232 名（81.1%）が再検査を受診し、医療機関や市町村のコール・リコールの成果と考えられた。

子宮頸がん検診の細胞診報告様式はベセスダシステム 2001 準拠となっており、適正標本の条件は、保存状態がよく、鮮明に見える扁平上皮が従来法（直接塗抹法）で、8,000～12,000 個以上、LBC の場合は 5,000 個以上である。LBC 法でも不適正率は約 2%発生するという報告がある。それと比べても鳥取県の 0.9%は許容範囲内であると思われる。しかし、年齢とともに不適正率も上昇しているため、高齢ほど細胞採取が困難であることが推測される。

要精検率は差がみられず、LBC 法でも直接塗抹法と同等の判定基準で検査が可能であった。

HPV 併用検診の結果は、平成 26 年度は一部の年齢が検査対象外となり検査数は減っ

たが、HPV 陽性率等はほぼ変わらなかった。HPV 陰性で細胞診陽性がみられたが、低リスク型 HPV 感染の形態学的変化を検出したと考えられた。

【まとめ】

LBC 法は直接塗抹法と比べて標本上での適正・不適正の評価は容易であるが、細胞採取をする産婦人科医と今後も積極的に意志疎通を図り、不適正数の減少に努めていきたい。平成 26 年度の初回判定不能者の 81.1%が再検査を受診しており、関係各位のコール・リコールの尽力のおかげであり、今後の検診離れ防止に協力をお願いしたい。

表 1. 住民検診受診者数と不適正および要精検の比較

	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数	29,644	31,274
不適正数	203	286
不適正率	0.7%	0.9%
再検査受診数	132	232
再検査受診率	65.0%	81.1%

表 2. 不適正の年齢区分構成数と割合

	平成 25 年度		平成 26 年度	
	(人)	(%)	(人)	(%)
20～29 歳	7	3.4	6	2.1
30～39 歳	24	11.8	28	9.8
40～49 歳	30	14.8	63	22.0
50～59 歳	62	30.5	67	23.4
60～69 歳	65	32.0	94	32.9
70 歳以上	15	7.4	28	9.8
計	203	100.0	286	100.0

表 3. 要精検の比較

	ASC-US	LSIL	ASC-H	HSIL	SCC	AGC	Adeno Ca.	要精検者数	要精検率
平成 25 年度	152	70	17	61	3	18	2	323	1.1%
平成 26 年度	166	61	17	34	5	20	3	306	1.0%

表 4. HPV 併用検診比較

	平成 25 年度	平成 26 年度
実施数	1006	650
HPV(+)	116	65
細胞診(+)	19(16.4%)	10(15.4%)
細胞診(-)	97(83.6%)	55(84.6%)
HPV(-)	888	584
細胞診(+)	4(0.5%)	4(0.7%)
細胞診(-)	884(99.5%)	580(99.3%)
解析不能	2	1
HPV 陽性率	11.5%	10.0%